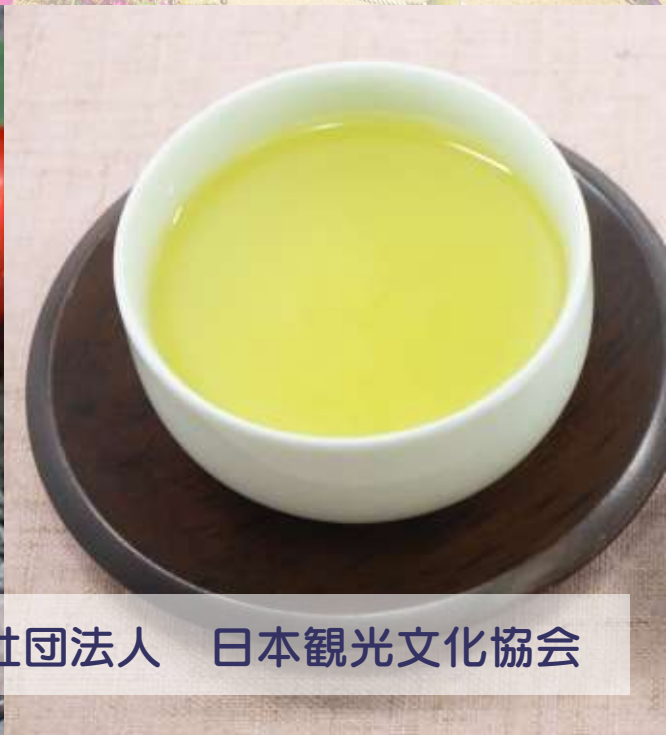




観光エキスパート

10²⁰²⁴月号



目次

2024 年度下期全国一斉資格試験 11 月 10 日（日）開催	2
「観光特産大賞 2024」 ノミネート受付中です！！	4
初回資格登録料無料！観光特産士検定 30 回記念キャンペーン	8
観光プランナーを団体に受験を希望される 学校・企業・団体様へ	9
2024 年度 日本プロモーション大賞 開催決定！	11
不確実な未来に対処するための 5 つの原則 3 号連載 特別コラム 第 1 回 尾中 謙治...	14
中小企業白書セミナー セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催.....	16
知ってるはず?? MMP®プログラム	17
第 141 回 MMP®研究会「MMP 総研が考える今後の世界」10 月 19 日（土 9）	18
組合まつり in TOKYO 開催 観光特産の紹介ブースを出展予定！！	19
モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集！	20
MMP 総研 研究員募集 ～MMC0 に挑戦する方へ～	21
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション	22
JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！	23
MMP グループ・ホームページ & 資格研修スケジュール	24

今号の表紙 ～福岡県～

■のこのしまアイランドパークのコスモス畑（写真：上段）

井上陽水の「能古島の片想い」、この歌の舞台となった「能古島」は福岡市博多湾に浮かぶ小さな島。この島の観光資源「のこのしまアイランドパーク」は、1969(昭 44 年)に久保田耕作が高度成長時代に見切りをつけて、働き疲れた人の心を癒すために「島の景観」を活かして「アイランドパーク」を始めた。園内の「お花畑」では、いつ出かけても季節の花を鑑賞することができる。福岡からフェリーで 10 分、気軽に非日常を味わえる人気の観光スポット、今の季節はコスモス畑の景色が最高である。

■博多明太子（写真：左下）

スケトウダラの卵を唐辛子などを使った調味液に漬け込んで熟成させたもの。「明太子」は博多の名産品としてあまりにも有名であるが、元々は朝鮮半島で食べられていた。昭和に入ってから輸入されて山口県下関市などで販売されるようになった。発祥は下関市だが、名産品として名を広めたのは博多の専門店「ふくや」である。創業者が朝鮮育ちであったことが好機で商品を開発、「博多明太子」が誕生した。

■八女茶（やめちゃ）（写真：右下）

「福岡の八女茶」とは福岡のお茶のブランドで、品質の高さから日本有数の高級茶として全国的に知られている。室町時代、中国から帰国した栄林周瑞禅師が茶の実と製茶法を、松尾太郎五郎久家に授けたことから栽培が始まり、600 年という歴史がある。八女茶は、肥沃な土壌と豊富な伏流水、一日の寒暖差といった自然条件に加え、二番茶までしか摘まない“量より質”の栽培法が、おいしさの秘訣。

2024年度下期全国一斉資格試験 11月10日（日）開催

日本観光士会では、「観光プランナー」、「観光士」、「観光コーディネーター」の3資格を認定しています。

これからの観光は、ますます地域が一体となって取り組むべきものとなっています。そのため、「まちづくり、村おこし」から「街づくりの3ステップ」（地域ネットワークづくりと人材育成といった受け入れ態勢の充実化、地域資源の収集・発掘・整理、商品化システムの構築）、そしてエリア・アイデンティティ＝地域ブランドを確立していくことのできる観光コーディネーターの役割が重要となります。



観光学や観光マーケティング、観光ビジネス論などの知識習得のみに留まらない、よりプロデュース的な視点が求められており、日本観光士会ではそういった内容が学べます。

日本観光士会では、「観光5資源体系」によって地域を分析・評価し、観光資源の発掘と場おこしを進めながら取り組める人材、変化した価値観やライフスタイル、観光DXやMaaSなどにも対応した新しい観光マーケティングを提案し、その地域ブランドを確立していける人材を育成しています。

また、キャリアアップやリスキングに役立つカリキュラムを提供しています。

たとえば観光庁が指摘する課題に対しては、関係者の巻き込みが不十分などは、協会の観光資格では「まちづくりの3ステップ」などによる課題解決への提案をしているなど、実践的なアプローチを学んでいただくことで、観光庁が期待する日本版DMOの形成・確立を支援できる人材を目指すことができます。取得された方は現在、観光協会など官民間問わず多くのアドバイザー、大学講師などとして活躍しています。

【全国一斉試験 資格認定試験】

2024年度下期の全国一斉試験は、11月10日（日）に開催されます。

受付べ切は、2024年10月24日（木）です。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。

MMPグループの公認資格は、全部で7資格あります。

◇観光

観光資格、観光特産士検定

◇販路

販路コーディネータ資格、セールスレップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格

-
- ◆観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>
 - ◆観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
 - ◆観光コーディネーター http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html
-

- ◆観光特産士4級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
 - ◆観光特産士3級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
 - ◆観光特産士2級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
 - ◆観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>
-

- ◆販路コーディネータ3級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>
 - ◆販路コーディネータ2級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>
 - ◆販路コーディネータ1級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>
-

- ◆セールスステップ3級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html
 - ◆セールスステップ2級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html
 - ◆セールスステップ・マイスター https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html
-

- ◆営業士初級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html
 - ◆営業士上級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html
 - ◆営業士マスター https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html
-

- ◆商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>
 - ◆商品開発士 https://www.jmcp.jp/course/product_planning/
 - ◆商品開発コーディネーター https://www.jmcp.jp/product_coordinator/
-

- ◆プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>
 - ◆プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>
 - ◆プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>
-

◇WW型人材育成に向けた優遇制度も充実！

最上位級の観光コーディネーターは、他の資格の2級もしくは中級クラスから受験、受講が可能となっています。本制度を利用する際は、協会のホームページの一般申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して、事務局宛に、メール連絡するだけで簡単に申請できます。

【申請はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

「観光特産大賞 2024」 ノミネート受付中です！！

8月1日より「日本観光特産大賞 2024」ノミネート募集を開始しています。

ご自身の商品開発や販売を支援している特産品、ご自身のお住まいの地域・県の特産品、知り合いの方が生産している特産品など推薦いただくチャンスです！

◆観光特産大賞発表までのスケジュール（予定）

ノミネート募集開始：2024年8月1日（木）

ノミネート応募期限：2024年11月1日（金）

11月：「観光特産大賞」決定

12月初旬：プレスリリース



【応募方法】

※推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考 URL」の項目に、下記のいずれかの URL を載せていただきますようお願いいたします。 <https://jtmm.jp/award/>

① 掲載されている参照先のページリンク

② インターネットのオンラインストレージ（例 <https://firestorage.jp/> など）にアップロードして、そのリンクを直接貼り付けて、お送りいただく。

日本観光特産大賞とは

毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。

授賞式は翌年1月に開催される MMP グループの全国大会で執り行われます。

「日本観光特産大賞」（<https://jtmm.jp/award/>）とは、毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。

授賞式は2024年1月20日（土）に開催される MMP グループの全国大会で執り行われます。

※では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」と定義しています。

観光特産とは

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

1. 観光資源（5体系）を活用した地域の特産品、特産物であること。
2. 特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
3. 食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

※注 観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域が選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会においては「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義している。 観光特産 = 観光資源 x 地域特産

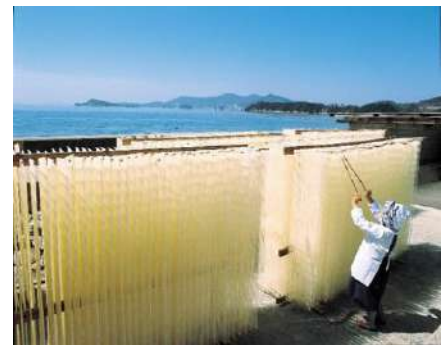
～第5回 日本観光特産大賞 2023～

会長 小塩稲之は、2023年12月11日（月）『日本観光特産大賞 2023』を発表、観光特産大賞の「グランプリ」を「香川県：小豆島素麺」に決定しました。また、金賞「優秀賞」を「佐賀県：呼子のイカしゅうまい」に、金賞「ニューウェーブ賞」を「兵庫県：淡路の生しらす丼」に決定しました。

🏆 日本観光特産大賞「グランプリ」 香川県：小豆島素麺

◆受賞団体 小豆島手延素麺協同組合

◆商品特性 酸化しにくい胡麻油を使って延ばす製法で、独特の味わいが守られたそうめん。瀬戸内・小豆島に手延素麺づくりの技が伝えられたのは、約四百年前と言われおり、以来、小豆島の職人は素材と製法を守り続けている。



◆推薦のことば

香川県小豆島の素麺は、伝統的な製法で作られた手延べ素麺である。細くてしなやかで、コシが強く、つるりとした喉ごしで、訪れた観光客にも絶大な人気がある。瀬戸内海発祥の「ごま油」を使って香りも豊かで、素麺作り体験や素麺祭りなどのイベントも開催され、小豆島の自然や歴史を肌で感じることができる。素麺づくりの文化を伝える歴史的な観光特産品である。笠谷圭児（経済産業省認可セールスレップ・販路コーディネータ協同組合副理事長）

🏆 金賞「優秀賞」 佐賀県：呼子のイカしゅうまい

◆受賞団体 株式会社 萬坊

◆商品特性 全国的に有名な「いかしゅうまい」は、イカのすり身を蒸しあげたもので、呼子名物の一つ。ふんわりした食感と口の中に広がるイカの風味を味わえる特別なしゅうまいとなっている。

◆推薦のことば



イカは、生のままでは水揚げ

してから1日も持たない繊細な魚介であるため、余って無駄にたくないという思いから、呼子のレストランの調理場で30年程前に生まれたのが「イカしゅうまい」である。イカの上身を贅沢に使用し、お口いっぱい広がるふんわり感とプリプリの歯ごたえがたまらない、クセになる美味しさである。イカの町、そして日本三大朝市で知られる呼子の名物

「イカしゅうまい」の人気は、今や全国区である。舘和彦（愛知学泉大学教授）

・鮮度が命のイカの加工に挑戦し、全国どこでも手軽に食せる土産品にまで仕上げた技術とブランディング及び販路拡大努力を評価。吉留景子（観光コーディネーター/JTCC 販路CO 認定講師）

・呼子は、白イカの活作りで名を馳せるも、透明度維持のために水洗いなしの調理法では、食中毒が懸念されて残念である。また、山陰から北陸に掛けて水揚げされる白イカの方が甘みが強い。但し、加工処理することで新たな風味を創造し、消費期限の大幅延長に結び付けたことは大いに評価に値する。金廣利三（6次産業化プランナー）



🏆 金賞「ニューウェーブ賞」 兵庫県：淡路の生しらす丼

◆受賞団体 淡路島岩屋漁業協同組合

◆商品特性 淡路島岩屋港で水揚げされたしらすを使用した「しらす丼」。最高鮮度の「きれいもん」のみを選び加熱殺菌後、-40度の低温で急速冷凍して鮮度をそのまま閉じこめた手法を採用し、最高鮮度の生しらすを味わえる。丼の内容は「生しらす・刺身・生卵」が主流。新鮮な生しらすを食べられる。春から秋にかけて販売されるメニューで期間限定である。（大体4月～11月）

◆推薦のことば

・最高鮮度の「きれいもん」のみを選び、全国漁業連合会より兵庫県プライドフィッシュに認定された日本のオンリーワン商品。日野隆生（元東京富士大学教授）

・ブランド化に向けた厳格な基準を定め、品質の担保に拘る関係者の心意気は、名実ともに日本一を可能にする取組みと考える。二艘引きのシラス漁⇒釜茹で⇒シラス丼などの見学や体験型観光の組合せ、日本初の島との神話、風光明媚な立地など、まだまだコラボレーションの可能性を期待したい。金廣利三（6次産業化プランナー）



～日本観光特産大賞のこれまでの実績～

<第1回：2019年>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：北海道幌加内町『幌加内そば』
- ・金賞「優秀賞」：岡山県真庭市『蒜山ヤマブドウのワイン』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：徳島県吉野川市『美郷の梅』（梅酒特区）

<第2回：2020年> <https://jtmm.jp/award2020/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：城下町・新潟県村上市 鮭のまち『村上鮭』
- ・金賞「優秀賞」：ベニバナの郷・山形県河北町発祥『冷たい肉そば』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：石川県能登町「イカの駅つくモール」と特産物「小木イカ」

<第3回：2021年> https://jtmm.jp/award2021

- ・観光特産大賞「グランプリ」『広島県：瀬戸内 広島レモン』
- ・金賞「優秀賞」『長崎県：五島手延うどん』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」『沖縄県海洋深層水』

<第4回：2022年> <https://jtmm.jp/award2022/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：「静岡県 深海魚料理」
- ・金賞「優秀賞」：「福岡県 うきはテロワール」
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：「新潟県 燕三条金物」

<日本観光特産大賞>

◆審査方法：一般社団法人日本観光文化協会会員によりノミネートされた品を当協会専門委員会による選考で12品に絞りこみ

◆最終選考：審査員によるランキング付け・順位を数値化し集計

◆審査員（敬称略）：日野隆生（元東京富士大学教授） 舘和彦（愛知学泉大学教授）

笠谷圭児（経済産業省認可セールスレップ・販路コーディネータ協同組合副理事長）

金廣利三（6次産業化プランナー） 榎利絵子（観光特産士マイスター・観光コーディネーター）

吉留景子（観光コーディネーター/JTCC 販路CO認定講師）

小塩稲之（日本観光文化協会会長）

【主催】 一般社団法人 日本観光文化協会

【運営】 日本観光特産士 運営事務局

【応募など詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/award/>

【問い合わせ】 日本観光文化協会「日本観光特産大賞」事務局

担当 北（きた）TEL03-5948-6581

初回資格登録料無料！観光特産士検定 30回記念キャンペーン



全国観光特産士検定は、2024年11月で第30回を迎えます。これを記念いたしまして、2024年下期試験（11月10日（日）実施）に初めて観光特産士4級または3級を合格された方に、初回資格登録料無料キャンペーンをいたします！通常初回資格登録料12,100円（税込）のところ、上記に合格された方はなんと0円（無料）となります。この機会にふるってお申し込みください！

【詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/30cam/>

【お申込みはこちら】 <https://jtmm.jp/shiken/>

受験者の声（一部抜粋）

- ・各都道府県では、こんな観光ができるんだ！ こんな食材が名物なんだ！ こんな民芸品が作られているんだ！ と、驚きの連続でした。
- ・こちらの検定を通して、たくさんの新しい事を学べる事に楽しさを感じました。
- ・観光特産士の知識があると旅行が何倍も楽しくなります。おまけに模試の社会の偏差値もアップしたのでいいことづくめです。ぜひチャレンジしてみてください！



全国観光特産士会

<https://jtmm.jp/>

観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ

会員の方で学校関係、大学や専門学校で、団体で受験したい先生や生徒さんは、下記にある受験の詳細からお問い合わせください。企業、団体などでの受験も同様とさせていただきます。

【詳細はこちら】 http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

■ 学校、学習塾、企業などの団体で原則5名以上集まれば、団体受験として申込みが可能です。

- ・一斉試験（団体）…10%割引
- ・研修小試験（団体）…20%割引

■ 受験日当日は、それぞれの団体で用意する準会場（認定会場）で行っていただきます。

■ 一斉試験では、当協会が開催している6月、11月の日時以外でも指定が可能となります。ご相談ください。

※初級のみ日時指定可となります。

※団体受験では、試験監督を1名置いていただく必要があります。

※申込責任者に団体の取りまとめをお願いいたします。

※申込責任者は受験できません。

■ 団体申込みには、下記「団体控除（学生の場合の割引参照）」が適用されます。旅行代理店様、交通機関様、観光サービス業者様、流通・フード関連企業様、その他関連企業様など団体単位でのお申込みも割引適用（10%団体割引）としております。

■ プランナー研修・試験合格者は、観光士研修・試験に進むことができます。団体受験・受講手続き方法 企業、団体等で受験・研修受講される場合は、上記の内容をご確認いただき、お問い合わせフォームからご申請ください。

■ 観光士研修・試験に進む方は資格登録が必須となります。

■ 特典_5名以上の場合の団体受験、お申し込みについての割引適用

【受験手続】

学校、企業、団体等で受験・研修される場合は、下記の内容をご確認いただき、申込責任者の方が下記のお問い合わせフォームよりご申請ください。

<http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



■ 観光プランナー団体受験の流れ

1、受験者の募集

団体受験が決定しており、協会にて、団体内募集用のパンフレットをご用意しておりますので、ご利用ください。

2、受験者の集約、検定料の集金

各級・科目ごとに、申込人数を確定してください。各申込者から、お申し込みの前に検定料を集めてください。テキストにつきましては、申込書にご記載の上、一括指定銀行口座までご入金ください。ご入金確認次第、テキストを一括送付させていただきます。

3、協会より申込責任者宛に申込受理のメールを送信

お申し込み時に、Eメールをご記入いただいた団体には、申込受理の旨をEメールにてお知らせいたします。

4、お振り込み

申込期限内に、協会の指定銀行口座まで検定料をご入金ください。

5、協会より申込責任者宛に試験問題等をURL送付または郵送（準会場設営団体に対してのみ）

＜オンライン受験実施の場合＞ 検定日の4～5日前に、試験問題のURLをお送りいたします。

＜紙の試験の場合＞ 検定日の4～5日前に、準会場用の試験問題、解答用紙等検定資材をお送りいたします。不備がないか、中身をご確認ください。検定日の3日前になっても資材が届かない場合は、必ず協会までご連絡ください。

6、試験

公開会場受験者は、協会が指定した公開会場にて、他の一般受験者と一緒に受験します。

準会場受験者は、各団体の申込責任者が定めた準会場にて、申込責任者の監督のもとで受験します。

申込責任者は、厳正公平に試験を実施してください。

7、結果通知

申込責任者宛に、合否にかかわらず受験者全員分の結果通知を郵送します。

【詳細はこちら】 http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

【お問い合わせ先】 日本観光士会 一般社団法人日本観光文化協会内アクセス

お問い合わせフォーム <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

2024年度 日本プロモーション大賞 開催決定！

■日本プロモーション大賞とは

販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者にとって、イベント、プロモーションやマスメディア、SPメディアなどの知識は必要不可欠です。しかし、実際、広告代理店や印刷会社の方に必要な知識は、クライアント側に立った「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の知識です。これを当協会では「商・販・販促・マネジメント」と表します。

日本プロモーション大賞はわが国における販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者の向上およびプロモーションに対する一層の理解促進を図ることを目的としています。

当協会員だけでなく、一般企業・団体の販売促進、広告宣伝、広報部門等や広告代理店、印刷会社、その他制作会社等が企画実施する販促活動（広報を含む活動）の事例を広く募集し、審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰、公開するものです。



■「日本プロモーション大賞 2024」応募概要

協会会員に限らず、どなたでもご応募いただけます。日本におけるプロモーション活動の幅広い事例を募集します。

「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の戦略上に立った、立体的、統合的なプロモーション活動を推進した、業界の発展に資する事例をお寄せください。

【詳細はこちら】 <https://www.jsp.or.jp/award/index.html>

■エントリー条件

企業・団体等が実施または参加したプロモーション活動であり、活動開始時期に関わらず直近1年間に成果があがったもの

※ 現在継続している活動を含む

※ 過去にエントリーした案件も、上記条件に当てはまれば再度エントリー可

応募に際し、この活動がなぜプロモーションの事例としてふさわしいかを明記の上、次の4つの評価ポイントを明らかにしてください

1. 「商品改良・開発」・・・モノやサービスの改良開発とマーチャンダイジング戦略の視点から実践されていること
2. 「営業・販売」・・・「店頭などでの販売戦略」と「外回り営業、外商などの営業戦略」の視点から実践されていること
3. 「販売促進」・・・「販促・広報戦略」の視点から実践されていること
※販売促進戦略は、狭義の SP メディア戦略と広義の販売促進戦略に区分される。
プロモーション戦略は I R、P Rなどを軸にした広報戦略を含む。
4. 「マネジメント」・・・「経営戦略」の視点からプロモーションが実践されていること
※プロモーション活動が「マネジメントマーケティング」の視点から考えられていることが重要。「マネジメントマーケティング」とは「経営ビジョン、経営計画を含むあらゆる事業活動において、マーケティングが常に先行し、新たなマネジメント、新規事業を創出する」という考え方。

上記の4つ「商・販・販促・マネジメント」の視点で、立体的、総合的に企画され、実践されていることをご記入ください。

■審査基準

プロモーション活動に求められる4つの（戦略的）項目「商・販・販促・マネジメント」に対して、そのアイデアに「独創性・優秀性、市場性」があるかを基準に審査します。プロモーション活動に関する体系立てた知識を活用し、優秀な活動事例に対し審査を行います。

独創性・・・事業活動そのものに、独創性があり社会性があるか

優秀性・・・優秀か、競争優位性があるか

市場性・・・商品・サービスが市場のニーズにマッチしているか

以上の三項目をもとに、審査委員各自の採点及び討議によって賞が決定されます。

■エントリー方法

「日本プロモーション大賞 2024」申し込みフォームに必要事項を入力し、作成したエントリーシートをメール添付してください。

1. 申込フォームに入力

下記受付フォームからご応募ください。

自動返信メールを送付します。

【お申込みはこちら】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/pa/form.cgi>

2. エントリーシートをメールに添付しお送りください

下記のエントリーシートをダウンロードしていただき、記入したものを自動返信メールのアドレスに送付していただきます。

ダウンロードはこちら(word)

【注意点】 ※2 ページ目の補足資料の提出は任意です。提出しない場合は削除してください。

3. エントリー完了通知を送付します

エントリー受付後、3営業日以内にご担当者様宛に受付完了メールをお送りします。

メールが届かない場合はエントリーが正常に完了していない場合がありますので、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

■審査について

審査委員長と5名の審査委員、事務局の計7名で構成される審査運営委員会による非公開審査会を経て審査します。全エントリーに対し厳正な審査を行い、「大賞」「金賞」「特別賞」の各賞を決定します。受賞者は第24回MMPグループ全国大会にて表彰します。

<審査員（敬称略）>

小塩稲之（東北経済連合会販売支援ディレクター、経済産業省ベンチャー 企業公的調達促進研究委員等を経て、現在、日本販売促進協会会長、日本プロモーション大賞審査会長）

大山充（厚生労働省地域雇用創造アドバイザー、経済産業省の中小企業支援事業に係る審査員を経て、現在日本販路コーディネータ協会副理事長、日本プロモーション大賞委員長）

日野隆生（東京富士大学教授を経て、MMP 総合研究所 所長）

吉留景子（(株)電通九州営業部長、(株)博多ステーションビル取締役事業推進部門長を経て、現在 広告アドバイザー、観光コーディネーター）

岡田吉晴（元中小企業大学校講師、MMP 総合研究所 代表理事）

尾中謙治（MMP 総合研究所 主任研究員）

■応募情報

【エントリー期間】 2024年8月26日（月）～10月16日（水）

【早期エントリー〆切】 2024年9月18日（水）

【最終エントリー〆切】 2024年10月16日（水）

※ エントリーシートダウンロードとお申込みは、こちらの URL から

https://www.jsp.or.jp/award/award2024_entry.docx

【HPでの照会はこちら】 <https://www.jsp.or.jp/award/index.html>

【お申込みフォーム】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/pa/form.cgi>

【お問い合わせフォーム】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



<https://www.jsp.or.jp/index.html>

不確実な未来に対処するための5つの原則

3号連載 特別コラム 第1回 尾中 謙治

不確実な未来に対処するための5つの原則

マーケティング戦略において、一般的には「セグメンテーション-ターゲットティング-ポジショニング（STP）」の策定からスタートし、それに基づいて4P（マーケティングミックス）などが実践される。これは市場を分析し、消費者の行動などの未来の予測やコントロール（制御）が可能であることが前提になっている。したがって、実際にはそうになっていないのでマーケティング戦略の変更を余儀なくされることが多々ある。特に新型コロナウイルス感染症の発生したときはそうであった。その際に一からマーケティング戦略の再構築をしたところもあったが、現場の工夫で乗り越えているケースもあった。飲食店のなかにはテイクアウトを取り入れたり、それに合うメニューを追加したり変更したところがある。魚を加工して居酒屋などに販売していた会社がペット向けの加工販売に変更した事例もある。



市場環境の変化などによって予測していた市場に変化が生じたときには、それに対処する必要がある。その際に参考となるのが、サラスバシー（2015）によって明らかにされた不確実な未来に対処するための熟達したアントレプレナー（起業家）が実践している**5つの原則**である。

①「手中の鳥」の原則

「手段主導」の行為の原則のことであり、既存の手段（商品・サービス）で新しいものを作ることを意味している。シェフがメニューを決定し、そのための食材を整えてから料理するのではなく、今ある食材を見てその上でメニューを決定することに似ている。新たな手段に飛び付くのではなく、今ある条件の中で最良の手段の選択をすることである。

②「許容可能な損失」の原則

失敗したとしても生き残れる範囲で投資すること、資源を用いずに物事を成し遂げる創造的な発想をすること、最も低コストの選択肢から検討することを示している。

③「クレイジーキルト」の原則

事前に決められたコンセプトに基づいて関与者や必要な資源を選択するのではなく、コミットする意思のある関与者と協力・連携し、彼らの資源を柔軟に組み合わせて価値のあるものを作り出すことである。

④「レモネード」の原則

レモン（粗悪品）をつかまされたらレモネードを作れということ。つまり、予期せぬ事態を梃子として活用することによって適切に対応することを示している。

⑤「飛行機の中のパイロット」の原則

飛行機には自動運転の機能が付いているが、万が一の際にはパイロットが予想外の機会を知り最悪の事態を克服するための鍵となる。つまり、外部の力や変化に対して自らの力と才覚を利用して生き残ること、自らが事業機会創造の主たる原動力となることを意味している。

予想外の市場変化が生じた際に上記の原則を無意識に実践している人もいるかもしれないが、知識として持つておくことによって対処の幅は広がる。この5つの原則は新規事業の立ち上げにあたって参考となる。



(参考文献) サラス・サラスバシー (2015) 『エフェクチュエーション』 碩学舎

中小企業白書セミナー セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催

◇このセミナーは、どなたでも無料で参加できます。

中小企業白書について、中小企業庁 中小企業調査室 橋本氏が解説します。

【詳細はこちら】

<https://www.hanro.jp/event/chusho.html>



【中小企業白書セミナー 概要】

「2024年版中小企業白書・小規模企業白書説明会」をオンラインにて開催します。本説明会では、環境変化に対応して成長する中小企業や売上の確保などの経営課題に立ち向かう小規模事業者等、2024年版中小企業白書・小規模企業白書で分析したポイントを中小企業庁から説明します。

「動向・今後の展望」

事業者が直面している課題として、売上高が感染症による落ち込みから回復し、企業の人手不足が深刻化していることが挙げられる。

今後の展望として、就業者数の増加が見込めない中で、日本の国際競争力を維持するためには、省力化投資や単価の引上げを通じて、中小企業の生産性を向上させていくことが期待される。

成長する中小企業の行動を分析すると、企業の成長には、人への投資、設備投資、M&A、研究開発投資といった投資行動が有効である。

また、成長投資に伴う資金調達手段の検討も必要である。

小規模事業者は、中小企業と比べ厳しい経営環境にある中で、コストを把握した適正な価格の設定や、顧客ターゲットの明確化に取り組むことで、売上高の増加につながることを期待できるほか、支援機関の活用も効果的である。また、新たな担い手の参入も生産性向上の効果が期待できる。

※ セミナーでは事例も取り上げながら、今の課題は何か、また、今後の動向や必要な取り組みなどを詳しく解説していく。

【講師】 中小企業庁 中小企業調査室 橋本氏

【日時】 2024年9月26日（木） 16:00～17:00（講義50分＋質疑応答10分）

【会場】 オンライン配信（Zoomミーティング） セミナー参加費 無料

【申込締切】 2024年9月24日（火）

【お申込みはこちら】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/chuou/form.cgi>

知ってるはず?? MMP®プログラム

MMプログラム (MMP®) とは

MMP®とは、マネジメントマーケティング・プログラムの略で、実践であるMMC (MM戦略会議) プロジェクトのロールプレイング研修である。(考案者：小塩稲之) この研修は、グループワークにより行なわれる。MMP®は、ケースメソッドの思考プロセスを体得させていく学習方法に比べ、『超ケースメソッド』(思考プロセスから解決策決定までの学習方法)といわれ、MMCの基本を通じてその実例テーマから、実践に裏付けられた課題抽出、問題解決、解決策決定のための学習方法である。



テーマのビジネス上の課題を抽出し、その課題に対して各自が戦略を立てた後に、ディスカッションを行うことで意思決定に必要な「思考プロセス」を体得させていくとともに、その「解決策を選択」する。プロジェクト的なモノの見方は必ずしも組織やビジネスにおけるものだけではなく、日々の生活の中にも、MMCのコンセプトのひとつである「問題解決を図る」という考えが身につき、この手法を自在に使えると、個人のキャリアデザインや、夢を達成する時の大きなソースになる。

また、漠然としていた計画や将来などが明確に見え、描けるようになるのも、MMP®学習の大きな魅力である。

今、仕事に従事している方のみならず、就職活動前にビジネス基礎知識を身につけたい学生や、やりたいことを見つけていたい人たちがこのスキルを身につけると、より自分の可能性が広がるだろう。

また、MMP®やMMCで活用される手法にKJ法がある。この考案者は川喜田二郎氏である。集まった膨大な情報をいかにまとめるか、試行錯誤を行った結果、カードを使ってまとめていく方法を考え、KJ法と名付けたことによる。またチームワークで研究を進めていくのに効果的な方法として、まとめた研修方法を『発想法』(1967年)として刊行した。

定性的情報をボトムアップ的にまとめる方法で、あるテーマに関する思いや事実を単位化し、グループ化と抽象化を繰り返して統合し、最終的に構造化して状況をはっきりさせ、解決策を見出す方法(問題解決の技法)である。

KJ法を活用して、本格的なまとめとするには時間がかかるものであるが、研修では、これをMMP®のひとつの方法として、課題解決を図らねばならないテーマごとにロールプレイングとして取り入れることで手順を構築し、その仕組みの元に実践に基づく形で実施するものである。

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mm/mmp.html>

MMP総研
Management Marketing Program

<https://www.jmmp.jp/index.html>

第141回 MMP®研究会 「MMP 総研が考える今後の世界」 10月19日（土）15:00～16:30（オンライン）

【概要】「MMP 総研が考える今後の世界」～ビジネス戦略への生成 AI の効果的な活用～
商・販・販促・マネジメントマーケティングに活用できる、最新の IT 情報について解説します。

【詳細はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/event/mm141.html>

※ 9/20（金）に、最新の情報に更新される予定です。」

【講師】 岡田 吉晴（オカダ ヨシハル）

【講師紹介】

ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業のマーケティングアドバイザーとして数社と契約、中



小企業に対しての経営指導など全国各地の商工会議所等で講演会を行っている。(株)オフィス・ワイズ 代表取締役 IOT アドバイザー
家電製品アドバイザー
文部科学省後援フォトマスター



- ① IOT アドバイザーとしてのセミナーを実施
- ② 地域活性化活動の実施
- ③ 定年退職後の生き方セミナー実施

【日時】 2024年10月19日（土） 15:00～16:30（予定）

※日には変更になる可能性がございます

【会場】 オンライン配信（Zoom ミーティング）

【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料

【申込〆切】 2024年10月16日（水）

【入金〆切】 2024年10月17日（木）

【お申込み】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/v3/form.cgi>

【ご注意】 Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生すると Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが

- ①なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。
- ②「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

組合まつり in TOKYO 開催 観光特産の紹介ブースを出展予定！！

2024年10月30日(水)と31日(木)に、皆さまご存じの東京の国際フォーラム(有楽町駅)を会場として「組合まつり in TOKYO～技と食の祭典！」を開催します。「JRMセールスレップ販路コーディネータ協同組合」、「(一社)日本販路コーディネータ協会」、「(一社)日本観光文化協会」の合同三事業者のMMPグループで、「日本観光特産大賞」、「日本プロモーション大賞」、「協同組合マーケティング企業支援クラブ」を中心に展開する予定です。

また、過去に「ゆりかもめ東京ビッグサイト駅のビッグサイト」で大々的に行われたMMPグループの観光特産関連即売会、試飲会などの活動を行った展示、頒布会、企業支援活動などの活動からコンパクトに最新情報を紹介する予定です。合同三社のMMPグループの関係者の皆様は、出店商材などを含めて、ぜひ、ご協力いただければと思います。

詳しくは、以下のお問い合わせフォームで・・・

<http://www.e-rep.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



開催決定!!

10月30日(水)～31日(木)

30日(水)10:00～19:00 / 31日(木)10:00～17:00

東京国際フォーラム ホールE

オンライン展示 | 2024年10月16日(水) 10:00～11月8日(金)

(写真は前回ビッグサイトでの宣材物)



オンライン展示会(2024年10月16日～2024年11月8日)を先行して開催し、リアル展示会を2024年10月30日～10月31日の2日間「東京国際フォーラム・ホールE」(東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)にて開催いたします。

展示会では日本観光特産大賞受賞商品の紹介を予定しています。

【日時】2024年10月30日(水)・31日(木)

【会場】東京国際フォーラム・ホールE (東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)

【主催者 HP】 <https://kumiai-matsuri.jp/>

出展ブースのコーディネート企画やアイデアをお待ちしています。

<http://www.e-rep.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集！

通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1ヶ月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO（Online Merges with Offline）」デジタル（オンライン）を前提として、リアルの世界（オフライン）もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリングといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース：平日 AM6 時～9 時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？

MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はここからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>



MMP 総研 研究員募集

～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO（マネジメントマーケティング・コーディネーター）を受験することができます。さらに、MMCO 資格者は、他の条件（下記）を取得すると研究員に応募できます。



MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいます。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネジメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えています。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【事業ミッション】 「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」

「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/labo/research/index.html>



紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

◇ あなたも本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。

【出版規定】

- ・ A 5 版、約 160 頁（本文モノクロ）
- ・ 表紙デザイン（カラー）は協会規定のもの
- ・ 完全原稿（pdf データ）で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・ 印刷用 pdf データにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる

ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【詳細・お申込】 mmpc@jmmp.jp MMP コミュニケーションまで



◇ 出版物紹介 <https://www.jmmp.jp/mmpc/books.html>

MMP コミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

DVD 販売キャンペーン！

◆プロフェッショナル講師養成講座 I （講師：大山充）

こちらをご購入いただいた方には、書籍「自発定年のち人生起業／大山充著」、「作ったけれど、売れない／金廣利三著」の 2 冊をプレゼント！

◆営業士キャリアアップセミナー （講師：金廣利三）

「作っても売れない」～この事実から学ぶ営業の本質～

こちらをご購入いただいた方には、書籍「作ったけれど、売れない／金廣利三著」をプレゼント！

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mmpc/dvdcampaign.html>



MMP コミュニケーションは、観光プランナー向けの「面白くて役に立つ」情報発信チャンネル。

温泉、グルメ、旅、ショッピングなど生活文化、スポーツ、匠の技の工芸品から民芸品までさまざまなシーンをご紹介予定。

JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスレップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方（観光士以上／観光特産士2級以上）も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員（個人組合員）になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会：年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・MMP リーダー研修：年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・スキルアップ研修：1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・認定講師更新料：ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円（税込）

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

法人格を持たない（青色申告事業者を除く）個人の方を対象とした制度です（ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません）。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金：20,000円、年会費：12,000円（一括支払い）

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

JRM セールスレップ・販路コーディネータ協同組合
(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

プレミアム組合員になると、下記のセミナー・研修講習会に無料で参加できます。

- ・MM 研究会 (年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円税込)
- ・MMP リーダー研修 (年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円税込)
- 他にも…
 - ・スキルアップ研修
 - ・キャリアアップセミナー (1回あたり協会会員：3,300円税込)
 - ・認定講師更新料 (ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円税込)

条件 中級以上の資格保有者

- ・日本商品開発士会…商品開発士
- ・買集士…上級以上
- ・日本セールスレップ協会…セールスレップ2級以上
- ・日本販路コーディネータ協会…販路コーディネータ2級以上
- ・日本販売促進協会…プロモーションプロデューサー
- ・日本観光士会…観光士、または観光特産士2級以上

■正規組合員

※個人用ローコスト会費：16,000円
入会金 40,000円
年会費 2,000円
 (加入月数費・一括払い)

当協同組合の活動に賛同して組合員として加入する企業、団体は申込確認後、オンラインにて面接を行います。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て組合員登録、法的届出許可としています。

入会金 20,000円
年会費 12,000円

※組合の「入会金」「年会費」は実務届出費用とは異なります。
 ※組合員は50名以上、役員は5名以上、役員報酬は10万円未満でなければなりません。
 ※組合員は50名以上、役員は5名以上、役員報酬は10万円未満でなければなりません。

JRM 観光産業振興可 郵便番号 105-8400
レップ・販路CO協同組合

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール

ご案内ホームページ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	http://www.jtcc.jp
観光特産士会・観光文化協会	https://www.jtmm.jp
販路コーディネータ・MMCO資格	https://www.hanro.jp
営業士資格	https://www.nrep.jp
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	https://www.jmcp.jp
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp
セールスレップ資格	http://www.jrep.jp
プロモーション資格	https://www.jsp.or.jp
2024年下期全国一斉試験	
2024年11月10日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
観光プランナー研修	2024年10月26日(土) リアル研修 2024年11月23日(土) リアル研修 2025年3月22日(土) リアル研修
観光士研修	2024年11月30日(土) リアル研修 2025年1月11日(土) リアル研修
観光コーディネーター研修	2024年10月19日(土) DVD研修 2025年2月8日(土) リアル研修
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
販路コーディネータ3級研修	2025年3月23日(日) リアル研修
販路コーディネータ2級研修	2024年9月22日(日) リアル研修
販路コーディネータ1級研修	2024年12月7日(土) リアル研修

日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
商品プランナー研修	2024年10月6日(土) リアル研修 2025年3月15日(土) リアル研修
商品開発士研修	2024年10月27日(日) リアル研修
商品開発コーディネーター研修	2024年12月1日(日) リアル研修
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
セールスステップ3級研修	2024年9月23日(月・祝) リアル研修 2024年10月12日(土) リアル研修 2025年3月16日(日) リアル研修
セールスステップ2級研修	2024年12月8日(日) リアル研修
セールスステップマイスター研修	2024年10月5日(土) リアル研修 2025年1月12日(日) 小試験
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
プロモーションプランナー研修	2024年10月14日(月・祝) リアル研修 2025年1月25日(土) ①リアル研修 2025年1月26日(日) ②リアル研修
プロモーションプロデューサー研修	2024年9月21日(土) リアル研修 2024年11月24日(日) リアル研修
プロモーションコーディネーター研修	2024年10月20日(月) リアル研修 2025年2月1日(土) リアル研修

観光エキスパート 2024年10月号

2024年9月15日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <http://www.jtcc.jp/>

協力 セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/><http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。

目次

2024 年度下期全国一斉資格試験 11 月 10 日（日）開催	2
「観光特産大賞 2024」 ノミネート受付中です！！	4
初回資格登録料無料！観光特産士検定 30 回記念キャンペーン	8
観光プランナーを団体に受験を希望される 学校・企業・団体様へ	9
2024 年度 日本プロモーション大賞 開催決定！	11
不確実な未来に対処するための 5 つの原則 3 号連載 特別コラム 第 1 回 尾中 謙治...	14
中小企業白書セミナー セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催.....	16
知ってるはず?? MMP®プログラム	17
第 141 回 MMP®研究会「MMP 総研が考える今後の世界」10 月 19 日（土 9）	18
組合まつり in TOKYO 開催 観光特産の紹介ブースを出展予定！！	19
モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集！	20
MMP 総研 研究員募集 ～MMC0 に挑戦する方へ～	21
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション	22
JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！	23
MMP グループ・ホームページ & 資格研修スケジュール	24

今号の表紙 ～福岡県～

■のこのしまアイランドパークのコスモス畑（写真：上段）

井上陽水の「能古島の片想い」、この歌の舞台となった「能古島」は福岡市博多湾に浮かぶ小さな島。この島の観光資源「のこのしまアイランドパーク」は、1969(昭 44 年)に久保田耕作が高度成長時代に見切りをつけて、働き疲れた人の心を癒すために「島の景観」を活かして「アイランドパーク」を始めた。園内の「お花畑」では、いつ出かけても季節の花を鑑賞することができる。福岡からフェリーで 10 分、気軽に非日常を味わえる人気の観光スポット、今の季節はコスモス畑の景色が最高である。

■博多明太子（写真：左下）

スケトウダラの卵を唐辛子などを使った調味液に漬けて熟成させたもの。「明太子」は博多の名産品としてあまりにも有名であるが、元々は朝鮮半島で食べられていた。昭和に入ってから輸入されて山口県下関市などで販売されるようになった。発祥は下関市だが、名産品として名を広めたのは博多の専門店「ふくや」である。創業者が朝鮮育ちであったことが好機で商品を開発、「博多明太子」が誕生した。

■八女茶（やめちゃ）（写真：右下）

「福岡の八女茶」とは福岡のお茶のブランドで、品質の高さから日本有数の高級茶として全国的に知られている。室町時代、中国から帰国した栄林周瑞禅師が茶の実と製茶法を、松尾太郎五郎久家に授けたことから栽培が始まり、600 年という歴史がある。八女茶は、肥沃な土壌と豊富な伏流水、一日の寒暖差といった自然条件に加え、二番茶までしか摘まない“量より質”の栽培法が、おいしさの秘訣。

2024年度下期全国一斉資格試験 11月10日（日）開催

日本観光士会では、「観光プランナー」、「観光士」、「観光コーディネーター」の3資格を認定しています。

これからの観光は、ますます地域が一体となって取り組むべきものとなっています。そのため、「まちづくり、村おこし」から「街づくりの3ステップ」（地域ネットワークづくりと人材育成といった受け入れ態勢の充実化、地域資源の収集・発掘・整理、商品化システムの構築）、そしてエリア・アイデンティティ＝地域ブランドを確立していくことのできる観光コーディネーターの役割が重要となります。



観光学や観光マーケティング、観光ビジネス論などの知識習得のみに留まらない、よりプロデュース的な視点が求められており、日本観光士会ではそういった内容が学べます。

日本観光士会では、「観光5資源体系」によって地域を分析・評価し、観光資源の発掘と場おこしを進めながら取り組める人材、変化した価値観やライフスタイル、観光DXやMaaSなどにも対応した新しい観光マーケティングを提案し、その地域ブランドを確立していける人材を育成しています。

また、キャリアアップやリスキングに役立つカリキュラムを提供しています。

たとえば観光庁が指摘する課題に対しては、関係者の巻き込みが不十分などは、協会の観光資格では「まちづくりの3ステップ」などによる課題解決への提案をしているなど、実践的なアプローチを学んでいただくことで、観光庁が期待する日本版DMOの形成・確立を支援できる人材を目指すことができます。取得された方は現在、観光協会など官民間問わず多くのアドバイザー、大学講師などとして活躍しています。

【全国一斉試験 資格認定試験】

2024年度下期の全国一斉試験は、11月10日（日）に開催されます。

受付べ切は、2024年10月24日（木）です。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。

MMPグループの公認資格は、全部で7資格あります。

◇観光

観光資格、観光特産士検定

◇販路

販路コーディネータ資格、セールスレップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格

-
- ◆観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>
 - ◆観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
 - ◆観光コーディネーター http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html
-

- ◆観光特産士4級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
 - ◆観光特産士3級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
 - ◆観光特産士2級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
 - ◆観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>
-

- ◆販路コーディネータ3級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>
 - ◆販路コーディネータ2級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>
 - ◆販路コーディネータ1級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>
-

- ◆セールスステップ3級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html
 - ◆セールスステップ2級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html
 - ◆セールスステップ・マイスター https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html
-

- ◆営業士初級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html
 - ◆営業士上級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html
 - ◆営業士マスター https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html
-

- ◆商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>
 - ◆商品開発士 https://www.jmcp.jp/course/product_planning/
 - ◆商品開発コーディネーター https://www.jmcp.jp/product_coordinator/
-

- ◆プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>
 - ◆プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>
 - ◆プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>
-

◇WW型人材育成に向けた優遇制度も充実！

最上位級の観光コーディネーターは、他の資格の2級もしくは中級クラスから受験、受講が可能となっています。本制度を利用する際は、協会のホームページの一般申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して、事務局宛に、メール連絡するだけで簡単に申請できます。

【申請はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

「観光特産大賞 2024」 ノミネート受付中です！！

8月1日より「日本観光特産大賞 2024」ノミネート募集を開始しています。

ご自身の商品開発や販売を支援している特産品、ご自身のお住まいの地域・県の特産品、知り合いの方が生産している特産品など推薦いただくチャンスです！

◆観光特産大賞発表までのスケジュール（予定）

ノミネート募集開始：2024年8月1日（木）

ノミネート応募期限：2024年11月1日（金）

11月：「観光特産大賞」決定

12月初旬：プレスリリース



【応募方法】

※推薦する特産の写真などは、応募フォームの「参考 URL」の項目に、下記のいずれかの URL を載せていただきますようお願いいたします。 <https://jtmm.jp/award/>

① 掲載されている参照先のページリンク

② インターネットのオンラインストレージ（例 <https://firestorage.jp/> など）にアップロードして、そのリンクを直接貼り付けて、お送りいただく。

日本観光特産大賞とは

毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。

授賞式は翌年1月に開催される MMP グループの全国大会で執り行われます。

「日本観光特産大賞」（<https://jtmm.jp/award/>）とは、毎年12月に一般社団法人日本観光文化協会が、食と観光、地元グルメ、お土産品などでその年話題になった観光特産品を表彰してゆく制度です。

授賞式は2024年1月20日（土）に開催される MMP グループの全国大会で執り行われます。

※では「観光特産」を「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」と定義しています。

観光特産とは

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、この中のいずれか基準に達していることが必要です。

1. 観光資源（5体系）を活用した地域の特産品、特産物であること。
2. 特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
3. 食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。

※注 観光でその地域を訪れたいと望む人々にとっては、その地域が選択に値する魅力あるものが存在していることが重要となるため、一般社団法人日本観光文化協会においては「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義している。 観光特産 = 観光資源 x 地域特産

～第5回 日本観光特産大賞 2023～

会長 小塩稲之は、2023年12月11日（月）『日本観光特産大賞 2023』を発表、観光特産大賞の「グランプリ」を「香川県：小豆島素麺」に決定しました。また、金賞「優秀賞」を「佐賀県：呼子のイカしゅうまい」に、金賞「ニューウェーブ賞」を「兵庫県：淡路の生しらす丼」に決定しました。

🏆 日本観光特産大賞「グランプリ」 香川県：小豆島素麺

◆受賞団体 小豆島手延素麺協同組合

◆商品特性 酸化しにくい胡麻油を使って延ばす製法で、独特の味わいが守られたそうめん。瀬戸内・小豆島に手延素麺づくりの技が伝えられたのは、約四百年前と言われおり、以来、小豆島の職人は素材と製法を守り続けている。



◆推薦のことば

香川県小豆島の素麺は、伝統的な製法で作られた手延べ素麺である。細くてしなやかで、コシが強く、つるりとした喉ごしで、訪れた観光客にも絶大な人気がある。瀬戸内海発祥の「ごま油」を使って香りも豊かで、素麺作り体験や素麺祭りなどのイベントも開催され、小豆島の自然や歴史を肌で感じることができる。素麺づくりの文化を伝える歴史的な観光特産品である。笠谷圭児（経済産業省認可セールスレップ・販路コーディネータ協同組合副理事長）

🏆 金賞「優秀賞」 佐賀県：呼子のイカしゅうまい

◆受賞団体 株式会社 萬坊

◆商品特性 全国的に有名な「いかしゅうまい」は、イカのすり身を蒸しあげたもので、呼子名物の一つ。ふんわりした食感と口の中に広がるイカの風味を味わえる特別なしゅうまいとなっている。

◆推薦のことば



イカは、生のままでは水揚げ

してから1日も持たない繊細な魚介であるため、余って無駄にたくないという思いから、呼子のレストランの調理場で30年程前に生まれたのが「イカしゅうまい」である。イカの上身を贅沢に使用し、お口いっぱい広がるふんわり感とプリプリの歯ごたえがたまらない、クセになる美味しさである。イカの町、そして日本三大朝市で知られる呼子の名物

「イカしゅうまい」の人気は、今や全国区である。舘和彦（愛知学泉大学教授）

・鮮度が命のイカの加工に挑戦し、全国どこでも手軽に食せる土産品にまで仕上げた技術とブランディング及び販路拡大努力を評価。吉留景子（観光コーディネーター/JTCC 販路CO 認定講師）

・呼子は、白イカの活作りで名を馳せるも、透明度維持のために水洗いなしの調理法では、食中毒が懸念されて残念である。また、山陰から北陸に掛けて水揚げされる白イカの方が甘みが強い。但し、加工処理することで新たな風味を創造し、消費期限の大幅延長に結び付けたことは大いに評価に値する。金廣利三（6次産業化プランナー）

🏆 金賞「ニューウェーブ賞」 兵庫県：淡路の生しらす丼

◆受賞団体 淡路島岩屋漁業協同組合

◆商品特性 淡路島岩屋港で水揚げされたしらすを使用した「しらす丼」。最高鮮度の「きれいもん」のみを選び加熱殺菌後、-40度の低温で急速冷凍して鮮度をそのまま閉じこめた手法を採用し、最高鮮度の生しらすを味わえる。丼の内容は「生しらす・刺身・生卵」が主流。新鮮な生しらすを食べられる。春から秋にかけて販売されるメニューで期間限定である。（大体4月～11月）

◆推薦のことば

・最高鮮度の「きれいもん」のみを選び、全国漁業連合会より兵庫県プライドフィッシュに認定された日本のオンリーワン商品。日野隆生（元東京富士大学教授）

・ブランド化に向けた厳格な基準を定め、品質の担保に拘る関係者の心意気は、名実ともに日本一を可能にする取組みと考える。二艘引きのシラス漁⇒釜茹で⇒シラス丼などの見学や体験型観光の組合せ、日本初の島との神話、風光明媚な立地など、まだまだコラボレーションの可能性を期待したい。金廣利三（6次産業化プランナー）



～日本観光特産大賞のこれまでの実績～

<第1回：2019年>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：北海道幌加内町『幌加内そば』
- ・金賞「優秀賞」：岡山県真庭市『蒜山ヤマブドウのワイン』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：徳島県吉野川市『美郷の梅』（梅酒特区）

<第2回：2020年> <https://jtmm.jp/award2020/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：城下町・新潟県村上市 鮭のまち『村上鮭』
- ・金賞「優秀賞」：ベニバナの郷・山形県河北町発祥『冷たい肉そば』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：石川県能登町「イカの駅つくモール」と特産物「小木イカ」

<第3回：2021年> https://jtmm.jp/award2021

- ・観光特産大賞「グランプリ」『広島県：瀬戸内 広島レモン』
- ・金賞「優秀賞」『長崎県：五島手延うどん』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」『沖縄県海洋深層水』

<第4回：2022年> <https://jtmm.jp/award2022/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：「静岡県 深海魚料理」
- ・金賞「優秀賞」：「福岡県 うきはテロワール」
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：「新潟県 燕三条金物」

<日本観光特産大賞>

◆審査方法：一般社団法人日本観光文化協会会員によりノミネートされた品を当協会専門委員会による選考で12品に絞りこみ

◆最終選考：審査員によるランキング付け・順位を数値化し集計

◆審査員（敬称略）：日野隆生（元東京富士大学教授） 舘和彦（愛知学泉大学教授）

笠谷圭児（経済産業省認可セールスレップ・販路コーディネータ協同組合副理事長）

金廣利三（6次産業化プランナー） 榎利絵子（観光特産士マイスター・観光コーディネーター）

吉留景子（観光コーディネーター／JTCC 販路CO認定講師）

小塩稲之（日本観光文化協会会長）

【主催】 一般社団法人 日本観光文化協会

【運営】 日本観光特産士 運営事務局

【応募など詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/award/>

【問い合わせ】 日本観光文化協会「日本観光特産大賞」事務局

担当 北（きた）TEL03-5948-6581

初回資格登録料無料！観光特産士検定 30回記念キャンペーン



全国観光特産士検定は、2024年11月で第30回を迎えます。これを記念いたしまして、2024年下期試験（11月10日（日）実施）に初めて観光特産士4級または3級を合格された方に、初回資格登録料無料キャンペーンをいたします！通常初回資格登録料12,100円（税込）のところ、上記に合格された方はなんと0円（無料）となります。この機会にふるってお申し込みください！

【詳細はこちら】 <https://jtmm.jp/30cam/>

【お申込みはこちら】 <https://jtmm.jp/shiken/>

受験者の声（一部抜粋）

- ・各都道府県では、こんな観光ができるんだ！こんな食材が名物なんだ！こんな民芸品が作られているんだ！と、驚きの連続でした。
- ・こちらの検定を通して、たくさんの新しい事を学べる事に楽しさを感じました。
- ・観光特産士の知識があると旅行が何倍も楽しくなります。おまけに模試の社会の偏差値もアップしたのでいいことづくめです。ぜひチャレンジしてみてください！



全国観光特産士会

<https://jtmm.jp/>

観光プランナーを団体で受験を希望される 学校・企業・団体様へ

会員の方で学校関係、大学や専門学校で、団体で受験したい先生や生徒さんは、下記にある受験の詳細からお問い合わせください。企業、団体などでの受験も同様とさせていただきます。

【詳細はこちら】 http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

■ 学校、学習塾、企業などの団体で原則5名以上集まれば、団体受験として申込みが可能です。

- ・一斉試験（団体）…10%割引
- ・研修小試験（団体）…20%割引

■ 受験日当日は、それぞれの団体で用意する準会場（認定会場）で行っていただきます。

■ 一斉試験では、当協会が開催している6月、11月の日時以外でも指定が可能となります。ご相談ください。



※初級のみ日時指定可となります。

※団体受験では、試験監督を1名置いていただく必要があります。

※申込責任者に団体の取りまとめをお願いいたします。

※申込責任者は受験できません。

■ 団体申込みには、下記「団体控除（学生の場合の割引参照）」が適用されます。旅行代理店様、交通機関様、観光サービス業者様、流通・フード関連企業様、その他関連企業様など団体単位でのお申込みも割引適用（10%団体割引）としております。

■ プランナー研修・試験合格者は、観光士研修・試験に進むことができます。団体受験・受講手続き方法 企業、団体等で受験・研修受講される場合は、上記の内容をご確認いただき、お問い合わせフォームからご申請ください。

■ 観光士研修・試験に進む方は資格登録が必須となります。

■ 特典_5名以上の場合の団体受験、お申し込みについての割引適用

【受験手続】

学校、企業、団体等で受験・研修される場合は、下記の内容をご確認いただき、申込責任者の方が下記のお問い合わせフォームよりご申請ください。

<http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

■ 観光プランナー団体受験の流れ

1、受験者の募集

団体受験が決定しており、協会にて、団体内募集用のパンフレットをご用意しておりますので、ご利用ください。

2、受験者の集約、検定料の集金

各級・科目ごとに、申込人数を確定してください。各申込者から、お申し込みの前に検定料を集めてください。テキストにつきましては、申込書にご記載の上、一括指定銀行口座までご入金ください。ご入金確認次第、テキストを一括送付させていただきます。

3、協会より申込責任者宛に申込受理のメールを送信

お申し込み時に、Eメールをご記入いただいた団体には、申込受理の旨をEメールにてお知らせいたします。

4、お振り込み

申込期限内に、協会の指定銀行口座まで検定料をご入金ください。

5、協会より申込責任者宛に試験問題等をURL送付または郵送（準会場設営団体に対してのみ）

＜オンライン受験実施の場合＞ 検定日の4～5日前に、試験問題のURLをお送りいたします。

＜紙の試験の場合＞ 検定日の4～5日前に、準会場用の試験問題、解答用紙等検定資材をお送りいたします。不備がないか、中身をご確認ください。検定日の3日前になっても資材が届かない場合は、必ず協会までご連絡ください。

6、試験

公開会場受験者は、協会が指定した公開会場にて、他の一般受験者と一緒に受験します。

準会場受験者は、各団体の申込責任者が定めた準会場にて、申込責任者の監督のもとで受験します。

申込責任者は、厳正公平に試験を実施してください。

7、結果通知

申込責任者宛に、合否にかかわらず受験者全員分の結果通知を郵送します。

【詳細はこちら】 http://www.jtcc.jp/kankoshi/kankoushi_dantai.html

【お問い合わせ先】 日本観光士会 一般社団法人日本観光文化協会内アクセス

お問い合わせフォーム <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

2024年度 日本プロモーション大賞 開催決定！

■日本プロモーション大賞とは

販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者にとって、イベント、プロモーションやマスメディア、SPメディアなどの知識は必要不可欠です。しかし、実際、広告代理店や印刷会社の方に必要な知識は、クライアント側に立った「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の知識です。これを当協会では「商・販・販促・マネジメント」と表します。

日本プロモーション大賞はわが国における販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者の向上およびプロモーションに対する一層の理解促進を図ることを目的としています。

当協会員だけでなく、一般企業・団体の販売促進、広告宣伝、広報部門等や広告代理店、印刷会社、その他制作会社等が企画実施する販促活動（広報を含む活動）の事例を広く募集し、審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰、公開するものです。



■「日本プロモーション大賞 2024」応募概要

協会会員に限らず、どなたでもご応募いただけます。日本におけるプロモーション活動の幅広い事例を募集します。

「商品開発」「販売」「販売促進」「マネジメント」の戦略上に立った、立体的、統合的なプロモーション活動を推進した、業界の発展に資する事例をお寄せください。

【詳細はこちら】 <https://www.jsp.or.jp/award/index.html>

■エントリー条件

企業・団体等が実施または参加したプロモーション活動であり、活動開始時期に関わらず直近1年間に成果があがったもの

※ 現在継続している活動を含む

※ 過去にエントリーした案件も、上記条件に当てはまれば再度エントリー可

応募に際し、この活動がなぜプロモーションの事例としてふさわしいかを明記の上、次の4つの評価ポイントを明らかにしてください

1. 「商品改良・開発」・・・モノやサービスの改良開発とマーチャンダイジング戦略の視点から実践されていること
2. 「営業・販売」・・・「店頭などでの販売戦略」と「外回り営業、外商などの営業戦略」の視点から実践されていること
3. 「販売促進」・・・「販促・広報戦略」の視点から実践されていること
※販売促進戦略は、狭義の SP メディア戦略と広義の販売促進戦略に区分される。
プロモーション戦略は I R、P Rなどを軸にした広報戦略を含む。
4. 「マネジメント」・・・「経営戦略」の視点からプロモーションが実践されていること
※プロモーション活動が「マネジメントマーケティング」の視点から考えられていることが重要。「マネジメントマーケティング」とは「経営ビジョン、経営計画を含むあらゆる事業活動において、マーケティングが常に先行し、新たなマネジメント、新規事業を創出する」という考え方。

上記の4つ「商・販・販促・マネジメント」の視点で、立体的、総合的に企画され、実践されていることをご記入ください。

■審査基準

プロモーション活動に求められる4つの（戦略的）項目「商・販・販促・マネジメント」に対して、そのアイデアに「独創性・優秀性、市場性」があるかを基準に審査します。プロモーション活動に関する体系立てた知識を活用し、優秀な活動事例に対し審査を行います。

独創性・・・事業活動そのものに、独創性があり社会性があるか

優秀性・・・優秀か、競争優位性があるか

市場性・・・商品・サービスが市場のニーズにマッチしているか

以上の三項目をもとに、審査委員各自の採点及び討議によって賞が決定されます。

■エントリー方法

「日本プロモーション大賞 2024」申し込みフォームに必要事項を入力し、作成したエントリーシートをメール添付してください。

1. 申込フォームに入力

下記受付フォームからご応募ください。

自動返信メールを送付します。

【お申込みはこちら】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/pa/form.cgi>

2. エントリーシートをメールに添付しお送りください

下記のエントリーシートをダウンロードしていただき、記入したものを自動返信メールのアドレスに送付していただきます。

ダウンロードはこちら(word)

【注意点】 ※2 ページ目の補足資料の提出は任意です。提出しない場合は削除してください。

3. エントリー完了通知を送付します

エントリー受付後、3営業日以内にご担当者様宛に受付完了メールをお送りします。

メールが届かない場合はエントリーが正常に完了していない場合がありますので、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

■審査について

審査委員長と5名の審査委員、事務局の計7名で構成される審査運営委員会による非公開審査会を経て審査します。全エントリーに対し厳正な審査を行い、「大賞」「金賞」「特別賞」の各賞を決定します。受賞者は第24回MMPグループ全国大会にて表彰します。

<審査員（敬称略）>

小塩稲之（東北経済連合会販売支援ディレクター、経済産業省ベンチャー 企業公的調達促進研究委員等を経て、現在、日本販売促進協会会長、日本プロモーション大賞審査会長）

大山充（厚生労働省地域雇用創造アドバイザー、経済産業省の中小企業支援事業に係る審査員を経て、現在日本販路コーディネータ協会副理事長、日本プロモーション大賞委員長）

日野隆生（東京富士大学教授を経て、MMP 総合研究所 所長）

吉留景子（(株)電通九州営業部長、(株)博多ステーションビル取締役事業推進部門長を経て、現在 広告アドバイザー、観光コーディネーター）

岡田吉晴（元中小企業大学校講師、MMP 総合研究所 代表理事）

尾中謙治（MMP 総合研究所 主任研究員）

■応募情報

【エントリー期間】 2024年8月26日（月）～10月16日（水）

【早期エントリー〆切】 2024年9月18日（水）

【最終エントリー〆切】 2024年10月16日（水）

※ エントリーシートダウンロードとお申込みは、こちらの URL から

https://www.jsp.or.jp/award/award2024_entry.docx

【HPでの照会はこちら】 <https://www.jsp.or.jp/award/index.html>

【お申込みフォーム】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/pa/form.cgi>

【お問い合わせフォーム】 <https://www.jsp.or.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



<https://www.jsp.or.jp/index.html>

不確実な未来に対処するための5つの原則

3号連載 特別コラム 第1回 尾中 謙治

不確実な未来に対処するための5つの原則

マーケティング戦略において、一般的には「セグメンテーション-ターゲットティング-ポジショニング（STP）」の策定からスタートし、それに基づいて4P（マーケティングミックス）などが実践される。これは市場を分析し、消費者の行動などの未来の予測やコントロール（制御）が可能であることが前提になっている。したがって、実際にはそうになっていないのでマーケティング戦略の変更を余儀なくされることが多々ある。特に新型コロナウイルス感染症の発生したときはそうであった。その際に一からマーケティング戦略の再構築をしたところもあったが、現場の工夫で乗り越えているケースもあった。飲食店のなかにはテイクアウトを取り入れたり、それに合うメニューを追加したり変更したところがある。魚を加工して居酒屋などに販売していた会社がペット向けの加工販売に変更した事例もある。



市場環境の変化などによって予測していた市場に変化が生じたときには、それに対処する必要がある。その際に参考となるのが、サラスバシー（2015）によって明らかにされた不確実な未来に対処するための熟達したアントレプレナー（起業家）が実践している**5つの原則**である。

①「手中の鳥」の原則

「手段主導」の行為の原則のことであり、既存の手段（商品・サービス）で新しいものを作ることを意味している。シェフがメニューを決定し、そのための食材を整えてから料理するのではなく、今ある食材を見てその上でメニューを決定することに似ている。新たな手段に飛び付くのではなく、今ある条件の中で最良の手段の選択をすることである。

②「許容可能な損失」の原則

失敗したとしても生き残れる範囲で投資すること、資源を用いずに物事を成し遂げる創造的な発想をすること、最も低コストの選択肢から検討することを示している。

③「クレイジーキルト」の原則

事前に決められたコンセプトに基づいて関与者や必要な資源を選択するのではなく、コミットする意思のある関与者と協力・連携し、彼らの資源を柔軟に組み合わせて価値のあるものを作り出すことである。

④「レモネード」の原則

レモン（粗悪品）をつかまされたらレモネードを作れということ。つまり、予期せぬ事態を梃子として活用することによって適切に対応することを示している。

⑤「飛行機の中のパイロット」の原則

飛行機には自動運転の機能が付いているが、万が一の際にはパイロットが予想外の機会を知り最悪の事態を克服するための鍵となる。つまり、外部の力や変化に対して自らの力と才覚を利用して生き残ること、自らが事業機会創造の主たる原動力となることを意味している。

予想外の市場変化が生じた際に上記の原則を無意識に実践している人もいるかもしれないが、知識として持つておくことによって対処の幅は広がる。この5つの原則は新規事業の立ち上げにあたって参考となる。



(参考文献) サラス・サラスバシー (2015) 『エフェクチュエーション』 碩学舎

中小企業白書セミナー セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催

◇このセミナーは、どなたでも無料で参加できます。

中小企業白書について、中小企業庁 中小企業調査室 橋本氏が解説します。

【詳細はこちら】

<https://www.hanro.jp/event/chusho.html>

【中小企業白書セミナー 概要】

「2024年版中小企業白書・小規模企業白書説明会」をオンラインにて開催します。本説明会では、環境変化に対応して成長する中小企業や売上の確保などの経営課題に立ち向かう小規模事業者等、2024年版中小企業白書・小規模企業白書で分析したポイントを中小企業庁から説明します。

「動向・今後の展望」

事業者が直面している課題として、売上高が感染症による落ち込みから回復し、企業の人手不足が深刻化していることが挙げられる。

今後の展望として、就業者数の増加が見込めない中で、日本の国際競争力を維持するためには、省力化投資や単価の引上げを通じて、中小企業の生産性を向上させていくことが期待される。

成長する中小企業の行動を分析すると、企業の成長には、人への投資、設備投資、M&A、研究開発投資といった投資行動が有効である。

また、成長投資に伴う資金調達手段の検討も必要である。

小規模事業者は、中小企業と比べ厳しい経営環境にある中で、コストを把握した適正な価格の設定や、顧客ターゲットの明確化に取り組むことで、売上高の増加につながることを期待できるほか、支援機関の活用も効果的である。また、新たな担い手の参入も生産性向上の効果が期待できる。

※ セミナーでは事例も取り上げながら、今の課題は何か、また、今後の動向や必要な取り組みなどを詳しく解説していく。

【講師】 中小企業庁 中小企業調査室 橋本氏

【日時】 2024年9月26日（木） 16:00～17:00（講義50分＋質疑応答10分）

【会場】 オンライン配信（Zoomミーティング） セミナー参加費 無料

【申込締切】 2024年9月24日（火）

【お申込みはこちら】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/chuou/form.cgi>



知ってるはず?? MMP®プログラム

MMプログラム (MMP®) とは

MMP®とは、マネジメントマーケティング・プログラムの略で、実践であるMMC (MM戦略会議) プロジェクトのロールプレイング研修である。(考案者：小塩稲之) この研修は、グループワークにより行なわれる。MMP®は、ケースメソッドの思考プロセスを体得させていく学習方法に比べ、『超ケースメソッド』(思考プロセスから解決策決定までの学習方法)といわれ、MMCの基本を通じてその実例テーマから、実践に裏付けられた課題抽出、問題解決、解決策決定のための学習方法である。



テーマのビジネス上の課題を抽出し、その課題に対して各自が戦略を立てた後に、ディスカッションを行うことで意思決定に必要な「思考プロセス」を体得させていくとともに、その「解決策を選択」する。プロジェクト的なモノの見方は必ずしも組織やビジネスにおけるものだけではなく、日々の生活の中にも、MMCのコンセプトのひとつである「問題解決を図る」という考えが身につく。この手法を自在に使えると、個人のキャリアデザインや、夢を達成する時の大きなソースになる。

また、漠然としていた計画や将来などが明確に見え、描けるようになるのも、MMP®学習の大きな魅力である。

今、仕事に従事している方のみならず、就職活動前にビジネス基礎知識を身につけたい学生や、やりたいことを見つけていたい人たちがこのスキルを身につけると、より自分の可能性が広がるだろう。

また、MMP®やMMCで活用される手法にKJ法がある。この考案者は川喜田二郎氏である。集まった膨大な情報をいかにまとめるか、試行錯誤を行った結果、カードを使ってまとめていく方法を考え、KJ法と名付けたことによる。またチームワークで研究を進めていくのに効果的な方法として、まとめた研修方法を『発想法』(1967年)として刊行した。

定性的情報をボトムアップ的にまとめる方法で、あるテーマに関する思いや事実を単位化し、グループ化と抽象化を繰り返して統合し、最終的に構造化して状況をはっきりさせ、解決策を見出す方法(問題解決の技法)である。

KJ法を活用して、本格的なまとめとするには時間がかかるものであるが、研修では、これをMMP®のひとつの方法として、課題解決を図らねばならないテーマごとにロールプレイングとして取り入れることで手順を構築し、その仕組みの元に実践に基づく形で実施するものである。

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mm/mmp.html>

MMP総研
Management Marketing Program

<https://www.jmmp.jp/index.html>

第141回 MMP®研究会「MMP 総研が考える今後の世界」 10月19日（土）15:00～16:30（オンライン）

【概要】「MMP 総研が考える今後の世界」～ビジネス戦略への生成 AI の効果的な活用～
商・販・販促・マネジメントマーケティングに活用できる、最新の IT 情報について解説します。

【詳細はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/event/mm141.html>

※ 9/20（金）に、最新の情報に更新される予定です。」

【講師】 岡田 吉晴（オカダ ヨシハル）

【講師紹介】

ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業のマーケティングアドバイザーとして数社と契約、中



小企業に対しての経営指導など全国各地の商工会議所等で講演会を行っている。(株)オフィス・ワイズ 代表取締役 IOT アドバイザー
家電製品アドバイザー
文部科学省後援フォトマスター



- ① IOT アドバイザーとしてのセミナーを実施
- ② 地域活性化活動の実施
- ③ 定年退職後の生き方セミナー実施

【日時】 2024年10月19日（土） 15:00～16:30（予定）

※日には変更になる可能性がございます

【会場】 オンライン配信（Zoom ミーティング）

【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料

【申込〆切】 2024年10月16日（水）

【入金〆切】 2024年10月17日（木）

【お申込み】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/v3/form.cgi>

【ご注意】 Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生すると Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが

- ①なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。
- ②「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

組合まつり in TOKYO 開催 観光特産の紹介ブースを出展予定！！

2024年10月30日(水)と31日(木)に、皆さまご存じの東京の国際フォーラム(有楽町駅)を会場として「組合まつり in TOKYO～技と食の祭典！」を開催します。「JRMセールスレップ販路コーディネータ協同組合」、「(一社)日本販路コーディネータ協会」、「(一社)日本観光文化協会」の合同三事業者のMMPグループで、「日本観光特産大賞」、「日本プロモーション大賞」、「協同組合マーケティング企業支援クラブ」を中心に展開する予定です。

また、過去に「ゆりかもめ東京ビッグサイト駅のビッグサイト」で大々的に行われたMMPグループの観光特産関連即売会、試飲会などの活動を行った展示、頒布会、企業支援活動などの活動からコンパクトに最新情報を紹介する予定です。合同三社のMMPグループの関係者の皆様は、出店商材などを含めて、ぜひ、ご協力いただければと思います。

詳しくは、以下のお問い合わせフォームで・・・

<http://www.e-rep.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



開催決定!!

10月30日(水)～31日(木)

30日(水)10:00～19:00 / 31日(木)10:00～17:00

東京国際フォーラム ホールE

オンライン展示 | 2024年10月16日(水) 10:00～11月8日(金)

(写真は前回ビッグサイトでの宣材物)



オンライン展示会(2024年10月16日～2024年11月8日)を先行して開催し、リアル展示会を2024年10月30日～10月31日の2日間「東京国際フォーラム・ホールE」(東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)にて開催いたします。

展示会では日本観光特産大賞受賞商品の紹介を予定しています。

【日時】2024年10月30日(水)・31日(木)

【会場】東京国際フォーラム・ホールE (東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)

【主催者HP】 <https://kumiai-matsuri.jp/>

出展ブースのコーディネート企画やアイデアをお待ちしています。

<http://www.e-rep.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集！

通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネータ」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO（Online Merges with Offline）」デジタル（オンライン）を前提として、リアルの世界（オフライン）もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリングといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース：平日 AM6 時～9 時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたけれど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？

MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はここからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>



MMP 総研 研究員募集

～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO（マネージメントマーケティング・コーディネーター）を受験することができます。さらに、MMCO 資格者は、他の条件（下記）を取得すると研究員に応募できます。



MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいます。当研究所の名称でもある MMP®は、マネージメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネージメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えています。

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【事業ミッション】 「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」

「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネージメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネージメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動

【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネージメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/laboresearch/index.html>



紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

◇ あなたも本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。

【出版規定】

- ・ A 5 版、約 160 頁（本文モノクロ）
- ・ 表紙デザイン（カラー）は協会規定のもの
- ・ 完全原稿（pdf データ）で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・ 印刷用 pdf データにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる

ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。



【詳細・お申込】 mmpc@jmmp.jp MMP コミュニケーションまで

◇ 出版物紹介 <https://www.jmmp.jp/mmpc/books.html>

MMP コミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

DVD 販売キャンペーン！

◆プロフェッショナル講師養成講座 I （講師：大山充）

こちらをご購入いただいた方には、書籍「自発定年のち人生起業／大山充著」、「作ったけれど、売れない／金廣利三著」の 2 冊をプレゼント！

◆営業士キャリアアップセミナー （講師：金廣利三）

「作っても売れない」～この事実から学ぶ営業の本質～

こちらをご購入いただいた方には、書籍「作ったけれど、売れない／金廣利三著」をプレゼント！

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mmpc/dvdcampaign.html>



MMP コミュニケーションは、観光プランナー向けの「面白くて役に立つ」情報発信チャンネル。

温泉、グルメ、旅、ショッピングなど生活文化、スポーツ、匠の技の工芸品から民芸品までさまざまなシーンをご紹介予定。

JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスレップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方（観光士以上／観光特産士2級以上）も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員（個人組合員）になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会：年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・MMP リーダー研修：年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・スキルアップ研修：1回あたり協会会員：3,300円（税込）
- ・認定講師更新料：ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円（税込）

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

法人格を持たない（青色申告事業者を除く）個人の方を対象とした制度です（ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません）。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金：20,000円、年会費：12,000円（一括支払い）

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

JRM セールスレップ・販路コーディネータ協同組合
(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

プレミアム組合員になると、下記のセミナー・研修講習会に無料で参加できます。

- ・MM 研究会 (年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円税込)
- ・MMP リーダー研修 (年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円税込)
- 他にも…
 - ・スキルアップ研修
 - ・キャリアアップセミナー (1回あたり協会会員：3,300円税込)
 - ・認定講師更新料 (ミドル認定講師年間更新料 年間5,500円税込)

条件 中級以上の資格保有者

- ・日本商品開発士会・商品開発士
- ・営業士1級以上
- ・日本セールスレップ協会・セールスレップ2級以上
- ・日本販路コーディネータ協会・販路コーディネータ2級以上
- ・日本販売促進協会・プロモーションプロデューサー
- ・日本観光士会・観光士
- または観光特産士2級以上

※登録している方
※税務署に青色申告している方はこちら

■正規組合員

※個人組合員との違いは、12,000円
入会金 40,000円
年会費 2,000円
(加入月別費・一括払い)

出協組合の活動に賛同して組合員として加入頂ける企業、団体は申込確認後、オンラインにて審査を行います。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て組合員登録、法的に出社許可としています。

※組合員「実業主」「本業主」は出社許可要件となります。

入会金 20,000円
年会費 12,000円

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有ができます。

JRM 観光文化協会発行 情報誌10月号
レップ・販路CO協同組合

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

MMPグループ・ホームページ & 資格研修スケジュール

ご案内ホームページ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	http://www.jtcc.jp
観光特産士会・観光文化協会	https://www.jtmm.jp
販路コーディネータ・MMCO資格	https://www.hanro.jp
営業士資格	https://www.nrep.jp
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	https://www.jmcp.jp
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp
セールスレップ資格	http://www.jrep.jp
プロモーション資格	https://www.jsp.or.jp
2024年下期全国一斉試験	
2024年11月10日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
観光プランナー研修	2024年10月26日(土) リアル研修 2024年11月23日(土) リアル研修 2025年3月22日(土) リアル研修
観光士研修	2024年11月30日(土) リアル研修 2025年1月11日(土) リアル研修
観光コーディネーター研修	2024年10月19日(土) DVD研修 2025年2月8日(土) リアル研修
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
販路コーディネータ3級研修	2025年3月23日(日) リアル研修
販路コーディネータ2級研修	2024年9月22日(日) リアル研修
販路コーディネータ1級研修	2024年12月7日(土) リアル研修

日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
商品プランナー研修	2024年10月6日(土)リアル研修 2025年3月15日(土)リアル研修
商品開発士研修	2024年10月27日(日)リアル研修
商品開発コーディネーター研修	2024年12月1日(日)リアル研修
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
セールスステップ3級研修	2024年9月23日(月・祝)リアル研修 2024年10月12日(土)リアル研修 2025年3月16日(日)リアル研修
セールスステップ2級研修	2024年12月8日(日)リアル研修
セールスステップマイスター研修	2024年10月5日(土)リアル研修 2025年1月12日(日)小試験
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
プロモーションプランナー研修	2024年10月14日(月・祝)リアル研修 2025年1月25日(土)①リアル研修 2025年1月26日(日)②リアル研修
プロモーションプロデューサー研修	2024年9月21日(土)リアル研修 2024年11月24日(日)リアル研修
プロモーションコーディネーター研修	2024年10月20日(月)リアル研修 2025年2月1日(土)リアル研修

観光エキスパート 2024年10月号

2024年9月15日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <http://www.jtcc.jp/>

協力 セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/><http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。